

# Y'S MEN'S CLUBS OF MISEHIMA



ワイズメンズクラブ国際協会  
東日本区・富士山部



国際会長  
アジア地域会長  
東日本区理事  
富士山部部長  
三島クラブ会長

Sichuan Boonmapajorn  
Edward K.W.Ong  
渡邊 隆  
久保田康正  
長澤 禎文

主 題 「信念のあるミッション」 Mission with Faith  
主 題 「愛をもって奉仕をしよう」 Through Love, Serve  
主 題 「原点に立って、未来へステップ」 Stand at the origin and take a step for the future  
主 題 「みんなで参加・みんなで奉仕」 Let's join together! Let's work for somatic service!  
主 題 「寛容であれ」 Let's Have A Big Heart!

## 三島ワイズメンズクラブ

会長 長澤 禎文 | 副会長 岡田 美喜子 | 書記 石川 敏也 | 会計 渡邊 近子

Bulletin: June 2016 No.465

今月の言葉 「わたしの恵みはあなたに十分である。力の弱さの中でこそ十分発揮されるのだ」 (コリント人への手紙第二12:9)

### Record of May.

在籍者	13名
出席者	9名
出席率	69%
メーキャップ	2名
修正出席率	85%
ゲスト	2名
ビジター	2名
メネット	1名
コメント	0名
総出席者数	14名
スマイル	0
スマイル累計	76,805

### Happy Birthday

06/21 大村 俊之Ys

06/25 鈴木 忠雄Ys

### Happy Anniversary

なし

### Emphasize Month

評価

### 2016年6月 三島ワイズメンズクラブ例会

■日 時 : 2016年6月21日(火)  
: 18時30分~21時00分  
■場 所 : アモール・エテルノ・リオ  
■受 付 : 渡邊 近子Y's

#### <第一部 例会及び定時総会>

■司 会 : 小野 和昭Y's  
■開会点鐘 : 長澤 禎文会長  
■開会挨拶 : 鈴木 忠雄Y's  
■ワイズソング : 一同  
■ワイズの信条 : 藤田小夜子Y's  
■会長挨拶 : 長澤 禎文会長  
■ゲストビジター紹介 : 長澤 禎文会長  
■誕生日・結婚記念日 : 親睦委員会  
■書記報告 : 石川 敏也書記  
■委員会報告 : 各委員会  
■スマイル・出席率報告 : プロドラ委員会  
■閉会挨拶 : 相川 毅Y's  
■閉会点鐘 : 長澤 禎文会長  
■定時総会 : 司会 石川 敏也書記  
■ギャベルの交換 : 長澤 禎文会長・岡田美喜子次期会長

#### <第二部 親睦会>

■司 会 : 藤田小夜子Y's  
■感謝盾の贈呈 : 岡田美喜子次期会長  
■乾 杯 : 長澤 禎文会長  
■親睦会 :  
■終了の挨拶 : 日吉 和代Y's

※例会報告は佐久間真人Y's

### 【2016年5月三島クラブ例会報告】大村 俊之

例会は、5月17日青木Ysの司会により石川Ysの開会挨拶で定刻に開始した。出席者はビジターが熱海クラブの池田Ys、越村Ysの2名、ゲストは卓話者爪島氏、7月入会予定の光永氏の2名そして大村メネット1名で、総勢14名(岡田Ysは早退)の賑やかな例会になりました。

卓話は、三島地区保護司会会長の爪島義典氏が「更生を目指す青少年の背中を押す」の演題で、保護司は法務大臣委託の無報酬の国家公務員であることや保護司の観察・指導事項、対象者とそのかわり方などについて説明された。多様な対象者がいるが、指導には対象者に関する全情報を得てあたり、期間が過ぎたらこちらからは声掛けもしない、指導時に訪戸する際は保護司であることを周囲に気づかれないよう服装にも気を遣うなど保護司として細やかな心配りが更生に向けては必要であるということでした。そして、ある少年対象者の指導事例について、初対面から指導終了までの指導プロセスにおける赤裸々な具体例を示して話され、保護司の果たしている大きな役割とそこ苦勞の一端とを知ることができた。爪島氏は「ワイズの信条にあるように、青少年に心を教えていけば真っ直ぐに育つ」と結び、ワイズの活動に共感し期待をされました。

ついで短時間でしたが、熊本地震の救援活動に即日駆け付けた東山荘の日本YMCA研究所所長の光永尚生氏(7月入会予定)と佐久間Ysから、熊本の被災状況と救援活動における熊本YMCAの果たしている役割の大きさについてパワーポイントを駆使して緊急報告をしていただいた。避難所となっている2カ所の施設は、熊本YMCAが指定管理者であったことから、避難所の運営には指定管理者の域を超えて、これまでにYMCAが阪神淡路大震災や東日本大震災で活動してきたノウハウの蓄積がフルに活かされていて高く評価されていること、光永氏や佐久間Ysのように全国から応援に駆けつけたYMCAスタッフが昼夜を分かたず献身的に救援活動をしていることなどについて生々しい事例を示しての「地震発生から現状まで」非常に内容の濃い報告でした。そして、Ysの献金がそれら各地からかけつけるスタッフの移動や被災者支援活動に大変有用であるとのことでした。

各委員会からの報告で、プロドラ委員から5月例会のスマイル12,000円は熊本への義援金にあてることが提案されました。

### 【会長としての一年を振り返って】

長澤 禎文

入会3年目にして会長を務めることになり、非常に多くの事を勉強させていただいた1年でしたが、まずはクラブメンバーの皆様をはじめ富士山部の皆様、そして東日本区の役員の皆様には、至らぬ私を温かい目で見守ってくださいましたことに、心より御礼申し上げます。



会員減少と高齢化が進み活動の幅も制限され、自分自身もワイズの活動に割ける時間が限られている中で、どのようにかじ取りをすべきかを考え続けた1年でした。「だがしや楽校」や「すこやかふれあいまつり」への出店など、既存の行事への参加を続ける一方で、この地域でワイズメンズクラブの存在感を示すためにはどうすればいいのか。青少年の健全育成を目指す活動として何をすべきか。自己満足ではなく実効性のある取り組みをと考えるものなかなか良いアイデアが浮かびませんでした。

しかしその中で、メンバーからの提案もあり児童養護施設である恵明学園様とは野菜の収穫体験と、紙漉き体験という二つの企画で互いに体を動かしながら交流でき、振り返るととてもワイズらしい活動であったと感じました。

三島クラブは再来年度40周年を迎えることとなり、すでに役員会ではその方向性を協議し始めております。先ごろ開催された富士宮クラブの小学生の教育をサポートする形での事業はとても参考になり、参加されていた保護者の皆様の優しい眼差しには大きなヒントと今後の活動への励みをいただいた思いでした。

この地域で深い歴史を刻んできたワイズメンズクラブを、さらに新しいステージへ導けるよう次期岡田会長に繋いでいきたいと思っております。一年間ありがとうございました。



### Officers meeting Report.

H28.6.7(火) 6月度新旧合同役員会報告

長澤会長・岡田副会長兼次期会長・石川書記・渡邊会計・青木CS/プロドラ委員長・藤田親睦委員長・鈴木農園委員長・日吉次期親睦委員長 欠席 大村EMC・相川会報

#### 【報告事項】

- 05/05 恵明学園児童部不二見地蔵様お祭り 青木 1名
- 05/14 熱海YMCA総会 長澤・青木・鈴木 3名
- 05/15 農園作業 青木・鈴木・岡田・小野・日吉・渡邊 渡邊メン・石川・山口夫妻&子供 メンバー7名 計11名
- 05/17 5月例会 詳細は別掲
- 05/22 第三回富士山部役員会・評議会 長澤会長・渡邊会計 2名
- 05/22 富士山部次期役員研修会 長澤会長・青木・岡田 藤田・日吉・渡邊 計6名
- 05/23 だがしや楽校全体会 岡田・青木 2名
- 05/28 御殿場クラブ30周年記念例会前夜祭 鈴木・日吉・藤田 3名
- 05/29 御殿場クラブ30周年記念例会 長澤会長・青木・大村・小野・鈴木・日吉・藤田 石川 計8名
- 06/04~06/05 第19回東日本区大会 長野市若里市民文化ホール 長澤会長・青木・鈴木・日吉・藤田・渡邊・石川 大村メネット(日帰り) 計8名 登録料の一部負担 10,000円/人
- 06/07 新旧合同役員会 8名(詳細は別掲)

#### 【今後のスケジュール】

- 06/21 6月例会・定時総会&慰労会
- 07/01 社会を明るくする運動 17:00~
- 07/01 第一回役員会 社明運動終了後 ムクゲ
- 07/03 恵明学園七夕まつり準備作業 9:30~
- 07/09 社会を明るくする運動ポスター展 岡田会長
- 07/17 富士山部第一回役員会・評議会 富士ロゼシアター 出席義務者 岡田会長・藤田副会長 石川B副会長・相川書記・長澤会計・青木主査
- 07/19 沼津・三島・御殿場合同初例会
- 09/10 東レアローズカップ

#### 【協議事項】

- <会長・書記>
- 第19回東日本区大会登録料一部負担 10,000円/人承認 (大村メネットはメネット委員会に出席)
- 今期事業報告書 承認
- <会計>
- 会費全額徴収済み。今期決算見込み承認
- <EMC・YMCA>
- 光永様、7月合同例会にて入会式
- <プログラムドライバー>
- 4月及び5月のスマイルを熊本への寄付金とする。(23,500円 4月12,000円+5月11,500円)
- <親睦委員会>
- 6月例会時に親睦会開催 ギャベル引き継ぎ及び感謝盾
- <農園作業>
- 6/25に草取り 7月に人参植え作業
- <次期>
- 委員会事業計画(案)及び次期会計予算案協議 承認

### From Committee.

<この一年を振り返って>

書記 石川 敏也

諸事情から書記を2年連続で務めさせていただきました。2年やっても大した進歩が見られなかったこと、誠に申し訳ありませんでした。逆に2年目はマンネリというか諸々の作業が前年の焼き直しになってしまい、やはり2年連続はお勧めできないという結論に至りました。これは他の委員会などにも言えることだと思います。

ここ数年、メンバー数が減ったせいもありますが委員会の運営にメリハリがないように思えます。副委員長および各委員は名ばかりで、ほとんど委員会は開かれず、委員長ひとりが役員会で報告する義務を負っているため仕方なく活動しているといった感じです。このままいくと役員会のように月1回の委員会を義務化しなければならなくなるでしょう。そうなるとメンバー数が少ないですから複数の委員会に入っているメンバーはより大変になっていきます。どうしたらいいでしょうか？

まあ、書記の最後の戯言だと思ってください。また四役をやらせてもらえる機会があればその時に提案をさせていただきたいと思えます。その時はよろしく願いいたします。至らない1年間、いや2年間でしたが、何とか終わることができました。ご協力ありがとうございました。

IBC・DBC委員会 委員長 石川敏也

IBCの京都クラブとは、11月1日(日)にIBC交流を兼ねた京都部部に長澤会長、青木ワイズ、小野ワイズ、藤田ワイズ、日吉ワイズおよび石川書記の6名で参加できたことが一番の活動となりました。その後、11月14日(土)に京都クラブの有志が来てのIBC交流、伊豆温泉の旅を企画していましたが、京都クラブの都合でキャンセルとなってしまったので、何とか次期は実施していただきたいと思えます。

IBCの釜山フロンティアクラブですが、4月のどこかで土曜日例会を開催していただけるようお願いしていたのですが、担当者の思わぬ退会やメンバーの大幅な減少により、釜山フロンティアクラブ会長より今年度の交流辞退の申し出があり断念することとなってしまいました。その後の状況については、韓国語に堪能な京都クラブのメンバーに情報収集を依頼してあるので、その情報をもとに次期の交流に期待したいと思います。

例年はない大きな予算をいただいていたにもかかわらず、いろいろな状況変化もあって予定していた半分も活動できませんでしたが、できるだけ多くのメンバーに参加いただくために次期も目いっぱい予算をとって計画していただきたいと思えます。

会報・広報委員会 委員長 相川 毅

この委員会の役割って何?っていつも考えながら活動をしてきたつもりですが、結局はプリンテンを制作する以外、これといって活動できていない実態があります。活動を通して、EMCにつながる活動も、本来可能なはずなのに何もできていないので数年過ぎてしまい、誠に申し訳なくもっております。次年度は、プロフェッショナルな石川さんが委員長(再びお願いします(笑))でするので、新企画等も期待しております。どちらにしても、同じ委員会の委員長を継続するのは、2年くらいが限度かな。マンネリ化はやはり避けられない。40周年に向けて新しい風を作り出していくためにも、新しい知恵と人が変わることに伴う考え方の変化が必要と思えます。

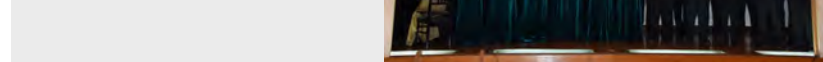
なかなか、皆様に満足いただけるプリンテンが作成できませんでしたが、誠にありがとうございました。

#### <NPO法人熱海YMCA総会>

三島クラブ・熱海YMCA運営委員 青木利治

5月14日(土)13時より熱海YMCA総会が熱海YMCAセンター大会議室にて開催されました。総会の前に私(青木)は、熱海YMCA運営委員として最後の理事会に午前11時に出席しました。理事会にて各クラブの報告を受けた後、総会の議事について報告がありました承されました。そして、13時より総会が始まりました。三島クラブより長澤会長・次期YMCA運営委員鈴木さん・青木の三人が出席しました。議題は、2015年事業報告及び決算報告と2016年事業計画及び予算案について審議し、承認されました。第二部では、熱海YMCA合唱団の「花袖」と「鼓勇」の合唱が聞きました。私は、運営委員を一年間務めました。心苦しいところですが感謝状をいただきました。

竹内理事長の体調がすぐれず総会に欠席したのは残念です。竹内理事長は90歳を超えています。他の役員も高齢化しています。これからの熱海YMCAを運営するために役員若返りの時期になりました。富士山部の各ワイズメンズクラブにとって大きな問題になると思えます。富士山部全体で考えなければならぬと思えます。



#### 東日本区大会に参加して

渡邊 近子



6月4日(土)・5日(日)にかけて長野市で東日本区大会が開催され、参加しました。4日は式典が行われ、バナーセレモニーから始まり、東日本区アワーを終え、長野プレゼンツでは、善光寺天台宗の若い僧侶のグループによる天台声明の歌声を聞き、続いて

長野郷土史研究会の小林親子による善光寺詣り絵解き口演を聞き、そして、吹奏楽団「夢」の演奏により、参加者全員で汽車ポッポをはじめ、数々の童謡を歌うなど楽しいひとときを過ごさせて頂きました。晩さん会では、沢山のメンバーが参加した中、盛大に行われました。これを機に、他クラブとの交流を図ることができ良かったと思えました。

翌日は、表彰式に参加しました。三島クラブは、出席率優秀賞他数々の表彰を受けることができました。次年度は、もっと上位を獲得できるようがんばりたいです。その後、青木ワイズ、日吉ワイズ、藤田ワイズ、私と4人で長野名物のおそばを食べ、松代方面へ行き、真田大博覧会と真田丸ドラマ館大河ドラマ巡りをしました。一泊でゆっくりできた今回の東日本区大会は、大変良い思い出になりました。来年は、川越市で開催されます。また、皆さんで川越にいきましょう。



#### 東日本区大会参加報告

会長 長澤禎文



去る6月4日・5日の両日、長野市若里市民文化ホールを会場に開催された、第19回東日本区大会「ワイズにひかれ善光寺へ原点に立ち、未来の扉を開こう」に参加してまいりましたので、ご報告をさせていただきます。

今年の東日本区活動では、当初からあちらこちらで原点回帰の声が上がっていましたが、この東日本区大会でもあらためて渡辺隆理事をはじめとする各役員の方々からその訴えがなされました。この東日本区大会の運営は会員数わずか12名の長野クラブが中心となって行われました。代議員会の進行から懇親会まで、細かな事を挙げれば課題と捉えられる点もありましたが、これからの運営スタイルは、こういったすべてを完璧にするのではなく寛容な思いで参加者が見守る形態が多くなるのではないかと感じました。

さて、せっかく長野まで来るのだからと、懇親会が始まるまでの合間に石川ワイズとともに善光寺まで行ってまいりました。小学生の時に家族旅行で訪れて以来何十年ぶりかわかりませんが、長野市全体が善光寺の町であることを実感させる周辺の雰囲気も少しではありますが堪能してまいりました。



また、今回の東日本区大会で目を見張ったのは、表彰式において数々の賞を富士山部の同志である伊東クラブが獲得したことでした。多すぎてここに書ききれないので書きませんが、榎本会長が先頭に立って入会者を誘うなど、活動の結果が数字に表れていることに羨ましさとともに誇らしさも感じました。わが三島クラブもいくつかの賞をいただきましたので、プリンテンなどでご報告させていただきます。

さて、渡辺隆理事による「原点に立って、未来へステップ」の主題で始まった2015-2016年度ですが、長野で開催された華やかな東日本区大会を終え、いよいよ次年度の雰囲気への模様替えが始まりました。次期は川越クラブをホストに利根川恵子理事の年度となります。新たな年への期待も膨らむ大会でありましたので、ご報告いたします

#### 御殿場クラブ30th PhotoAlbum

